

金沢大学考古学紀要

第 37 号（佐々木達夫先生古稀記念号）

佐々木達夫先生研究業績（2010 年以降）.....	ii-iv
松永 篤知 東アジア先史時代の編物に関する雑考—もじり編みと多経多緯式—...	1-12
櫻井 秀雄 祭場の「固定化」と「清浄性」 —長野県青木下遺跡にみる古墳時代祭祀の一考察—.....	13-19
木村 淳一 青森市高屋敷館遺跡周辺の方形区画について	21-30
水谷 侃司 信楽焼播鉢から見る中世伊賀の流通について	31-42
野上 建紀 清朝の海禁政策と陶磁器貿易	43-52
渡辺 芳郎 「薩摩磁器」生産の終焉をめぐる.....	53-60
高濱 秀 中国出土の竿頭飾新資料	61-66
八木 聡 獣面型短剣についての再考察	67-87

2015

金沢大学人文学類考古学研究室

ARCHAEOLOGICAL BULLETIN KANAZAWA UNIVERSITY

Vol. 37

CONTENTS

Atsushi MATSUNAGA

Memorandum on Prehistoric Basketry of East Asia:

Woven Objects of 'Twining' and 'Multiple Warp and Weft Type' 1-12

Hideo SAKURAI

"Stabilization" and "Purity" of the Sanctuary Area:

A Study on the Ritual Activities of Kofun Period at Aokishita Site in Nagano Prefecture.... 13-19

Junichi KIMURA

On the Square-shaped Enclosures around Takayashikidate Site, Aomori 21-30

Tsuyoshi MIZUTANI

The Distribution of the Shigaraki Ware Mortar in the Middle Age Iga 31-42

Takenori NOGAMI

Ceramic Trade under the Ban on Maritime Activities in the Qing Dynasty 43-52

Yoshiro WATANABE

The End of Satsuma-porcelain Production 53-60

Shu TAKAHAMA

New Materials of the Pole-top from China 61-66

Satoshi YAGI

Reconsideration of the Daggers Decorated with Beast Musk Patterns on the Guard 67-87

2015

Department of Archaeology, School of Humanities,
Kanazawa University



佐々木達夫先生近影（2015年9月 大英博物館）

佐々木達夫先生研究業績（2010 年度以降）

2015 年（平成 27 年）

- 佐々木達夫 編『中国陶磁器 元青花の研究』古志書院 11 月
- 佐々木達夫 編『中近世陶磁器の考古学』第 1 巻、雄山閣 11 月
- 佐々木達夫, 2015 「追悼・亀井明德」『陶説』749: 35-37. 8 月
- 佐々木達夫, 2015 「9-10 世紀の陶磁器から見た東アジアとイスラーム世界の貿易」東南アジア学会第 93 回研究大会パネル報告要旨集 (PDF 版) 5 月
- Sasaki H., & Sasaki T., 2015, Excavations of Dibba Coast Archaeological Site, “Sharjah Antiquities” 14: 60-65. 3 月
- 佐々木達夫, 佐々木花江, 2015 「シャルジャ港町の発掘」『金沢大学考古学紀要』36: 103-119. 3 月
- 佐々木達夫, 佐々木花江, 2015 「オマーン湾港町ディバの住居跡発掘—アラブ首長国連邦ディバ遺跡第 10 次調査 (2014 年)」『考古学が語る古代オリエント・第 22 回西アジア発掘調査報告会報告集』111-116. 3 月

2014 年（平成 26 年）

- Sasaki, H., & Sasaki, T., 2014, Turkmenistan medieval ceramics: Similarity and deference with Central Asian ceramics, “The 21st Annual Meeting of Japan Society for Hellenistic-Islam Archaeological Studies” vol. 21, 159-176. 12 月
- 佐々木達夫 2014 「序」「新潟県海揚がり品の位置づけ」63-64. (寺崎裕助編『日本海に沈んだ陶磁器』新潟県海揚がり陶磁器研究会) 9 月
- 佐々木達夫, 佐々木花江, 2014「アラビア湾の港町の発掘—アラブ首長国連邦、シャルジャ遺跡 (2012-2013 年)」『考古学が語る古代オリエント・第 21 回西アジア発掘調査報告会報告集』102-106. 3 月
- Sasaki, T., 2014 ' Similarity and deference of Turkmenistan medieval ceramics compared with central Asian ceramics' “Heritage of south-east Turkmenistan in the System of Ancient and Medieval Cultures of Eurasia (abstracts of reports of the International Scientific Conference, March 12-13)” Ashgabat, 10, 218-219, 392-393. 3 月

2013 年（平成 25 年）

- 佐々木達夫、佐々木花江 2013 「アラビア湾港町遺跡の発掘解釈」『第 20 回ヘレニズム～イスラーム考古学研究』ヘレニズム～イスラーム考古学研究会, 125-135. 12 月
- 佐々木達夫, 2013 「歴史資料としての遺跡出土陶磁器」『陶磁器流通の考古学』高志書院, 3-24. 11 月
- 佐々木達夫, 2013 「学生時代の思い出」『弥生』36 号, 10-13. 4 月
- 佐々木達夫, 2013 「北陸地方の水中考古学」『季刊考古学』123 号, 28-30. 4 月
- 佐々木達夫, 小川光彦 他 2013 『水中文化遺産データベース作成と水中考古学の推進 海の文化遺産総合調査報告書—日本海編—』アジア水中考古学研究所. 3 月

2012 年（平成 24 年）

- 佐々木花江, 佐々木達夫, 2012 「オマーン湾岸の港町ディバのマドバッサ」『第 19 回ヘレニズム～イスラーム考古学研究』ヘレニズム～イスラーム考古学研究会, 143-153. 12 月
- Hanae Sasaki & Tatsuo Sasaki, 2012, Trade Ceramics from East Asia to the Arabian Peninsula,” Archaeology in the United Arab Emirates”, Trident Press, AbuDahi. 223-233. 12 月
- Sasaki T., Koizumi K., Sasaki H., 2012, Classification of Archaeological Ceramics from Afghanistan

- and Uzbekistan by X-ray Analysis, Wan 王 & Zhou 周 eds., Science and Technology of ancient ceramics 8, Proceedings of the 2012 International Symposium on Ancient Ceramics (ISAC'12), (2012年古陶瓷科学技術国際討論会論文集), 82-83, Shanghai Research Society of Science and Technology of Ancient Ceramics (上海科学院上海硅酸盐研究所), Shanghai. 10月
- 佐々木達夫, 2012 推薦文, 井上たかひこ『水中考古学のABC』成山堂書店. 7月
- 佐々木達夫, 佐々木花江, 2012「オマーン湾港町ディバのデプス工房跡—アラブ首長国連邦ディバ遺跡第7次調査(2011年)」『考古学が語る古代オリエント・第19回西アジア発掘調査報告会報告集』113-118. 3月
- 佐々木達夫, 2012「日本海の水中文化遺産—海揚がり品を中心に—」『海のタイムカプセル—水中考古学からのおくりもの—』10-11, アジア水中考古学研究所 2月

2011年(平成23年)

- 佐々木花江, 佐々木達夫, 2011「博多・奈良・京都のイスラーム陶器」『第18回ヘレニズム～イスラーム考古学研究』ヘレニズム～イスラーム考古学研究会, 152-163. 12月
- Hanae Sasaki & Tatsuo Sasaki, 2011, Trade Ceramics from East Asia to the Arabian Peninsula, “Archaeology in the United Arab Emirates”, Trident Press, AbuDahi. 12月
- 佐々木達夫, 2011「北陸支部」『古代学協会六〇年史』財団法人古代学協会, 166. 10月
- 佐々木達夫, 2011「追悼 藤本強先生」『考古学雑誌』96-1:72-73. 9月
- 佐々木達夫, 2011「平安京の貴族はイスラーム陶器を見たか」『土車』122:2. 9月
- 佐々木達夫, 田崎稔也, 塩澤隆慈, 2011「京都府・兵庫県・鳥取県の海の水文化遺産に係わる資料」『金大考古』71: 1-13. 9月
- 佐々木達夫, 佐々木花江, 2011「島根県・山口県の海の水文化遺産に係わる資料」『金大考古』71: 14-34. 9月
- 佐々木達夫, 佐々木花江, Eisa Abbas Hussien Yusef, 2011「砂漠の遺跡踏査 Al Madam 2011」『金大考古』71: 35-42. 9月
- 佐々木達夫, 2011「能登沖の沈没船を発掘」『朝日新聞朝刊石川版』2011年8月10日.
- 佐々木達夫, 田崎稔也, 渡邊玲, 松井広信, 塩澤隆慈, 佐々木花江, 2011「平成22年度日本海域水文化遺産調査概報」『水中考古学研究』4:60-88. 3月
- 佐々木達夫, 塩澤隆慈, 田崎稔也, 松井広信, 渡邊玲, 2011「石川県・富山県の水文化遺産関係資料」『金大考古』70:28-53. 3月
- 佐々木達夫, 佐々木花江, 2011「オマーン湾の港町を掘る—アラブ首長国連邦ディバ遺跡第4次調査(2010年)」『考古学が語る古代オリエント・第18回西アジア発掘調査報告会報告集』136-140. 3月
- 佐々木 達夫・佐々木花江, 2011「奈良出土青緑釉陶器瓶の産地・流通・ルート・用途・内容物・価値」『金沢大学考古学紀要』32: 13-17. 2月
- Tatsuo Sasaki, Hanae Sasaki, 2011, Excavations at A' Ali Islamic site, “Bulletin of Archaeology, The University of Kanazawa” Vol.32, 18-46. 2月
- 佐々木達夫, 田中照久, 田崎稔也, 渡邊玲, 2010, 「福井県の海底文化財に関する調査」『金大考古』69:1-13. 1月
- 佐々木達夫, 田崎稔也, 渡邊玲, 2010, 「新潟県の海底文化財に関する調査」『金大考古』69:14-35. 1月
- 佐々木達夫, 佐々木花江, 2010, 「秋田県・山形県の水文化遺産関係資料」『金大考古』69:36-39. 1月
- 佐々木達夫, 2011「アラビア半島 未知の歴史・文化」読売新聞夕刊1月27日

2010年(平成22年)

- 佐々木花江, 佐々木達夫, 2010「バーミヤーン産施釉陶器とウズベキスタン陶器」『第17回ヘレニズム～イスラーム

- ム考古学研究』33-45. 12月
- 佐々木達夫, 野上建紀, 佐々木花江, 2010, 「青森県むつ市・北海道松前町・上ノ国町・江差町・函館市の水中文化遺産」『金大考古』68:1-12. 9月
- 佐々木達夫, 野上建紀, 佐々木花江, 2010, 「澳門遺跡採集陶磁器—17世紀中国青花貿易—」『金大考古』68:21-25. 9月
- 佐々木達夫, 2010, Ceramic Trade via the Oceans『金大考古』67:27-32. 7月
- 佐々木達夫, 2010「シャルジャ首長国の歴史遺産と伝統文化」『UAE』48: 7-10. 7月
- 佐々木達夫, 2010「シャルジャ展に寄せて」北国新聞 朝刊文化欄 2010年5月13日
- 佐々木達夫, 佐々木花江 編, 2010『シャルジャ、砂漠と海の文明交流—アラビアの歴史遺産と文化—』シャルジャ展日本開催委員会 4月
- 佐々木達夫, 佐々木花江, 2010「ムサンダム半島の港町を掘る—アラブ首長国連邦のディバ農園遺跡第1次発掘、海岸遺跡予備発掘・第1～2次発掘—」『今よみがえる古代オリエント・第17回西アジア発掘調査報告会報告集』142-146. 3月
- 佐々木達夫, 2010「建築史による都市史研究方法を学ぶ」『第3回全球都市史全史研究会報告書』69-78. 3月
- 佐々木達夫, 佐々木花江, 2010「シャハリ・ゴルゴラ 2008～2009年地雷撤去に伴う採集陶磁器予備カタログ」『金沢大学歴史言語文化学系論集史学・考古学篇』2:179-236頁. 3月
- 佐々木達夫, 佐々木花江, 2010「炉とゴミ穴—アラブ首長国連邦の中世遺跡出土例の紹介—」『金沢大学考古学紀要』31:44-105頁. 2月
- 佐々木達夫, 小川光彦, 酒井中, 垣内光次郎, 九千房百合, 塩澤隆慈, 田崎稔也, 松井広信, 渡邊玲, ナンチーチーカイ, 坂本圭祐, 2010「日本海海域における水中文化遺産調査概報—平成21年度—」『金沢大学考古学紀要』31:106-147頁. 2月

37号（佐々木達夫先生古希記念号）の刊行にあたって

足立 拓朗

（金沢大学歴史言語文化学系（人文学類考古学専門分野））

昨年度は金沢大学考古学研究室創設40周年であり、金沢大学考古学40周年記念大会を開催し、『金沢大学考古学紀要』第36号を40周年記念号として刊行した。そして、今年度は長年にわたり金沢大学考古学研究室を指導してきた佐々木達夫先生の古稀の年であり、考古学大会を古希記念大会として開催することとなった。また、本書『金沢大学考古学紀要』第37号を佐々木達夫先生古希記念号として刊行した。

佐々木先生のご業績については、金沢大学退職時の記念論文集（『考古学と陶磁史学 佐々木達夫先生退職記念論文集』金沢大学考古学研究室，2011）に詳細が記述されているので、2010年以降について本書で紹介させていただいた。

一昨年は高濱秀先生の退職にあたり、『ユーラシアの考古学 高濱秀先生退職記念論集』（六一書房）を刊行したこともあり、考古学研究室ではこのところ毎年記念行事の開催、刊行物の出版を行ってきている。考古学専門分野の学生は少ないながらも年々増加してきており、金沢大学の考古学研究室は順調に運営されていると言えよう。

ただ、退職記念論集と40周年記念号の後であるため、今号はやや少なめの頁数となってしまった。また記念大会の開催に併せての刊行としたために、例年より半年早い原稿締切をお願いすることとなり、これも頁数が少なくなった原因と言える。40周年記念号の編集時に今号が佐々木達夫先生の古希記念号にあたることを関係者にお知らせしなかったことが悔やまれる。今後はこのようなことにならないよう、長期的な視野で研究室の運営に取り組んでいかなければならない。

近年の全国的な国立大学改革の波は考古学研究室にも影響を与えており、研究室の運営も旧来のまま進めていくことはできなくなりつつある。ただ、改革には当然良い面を多々あり、前向きに取り組んでいかなければならない。

本書、『金沢大学考古学紀要』は、金沢大学付属図書館学術情報リポジトリ KURA で、冊子体版と同じ内容、レイアウトの PDF（カラー版）を一般公開している（<http://dspace.lib.kanazawa-u.ac.jp/dspace/>）。また、考古学研究室では Web 版の小雑誌『金大考古』も刊行している。こちらは研究室主催の考古学大会で発表された論考などを中心に編集しているが、ある程度は頁数に制限なく掲載できることが特徴である。これも KURA および研究室のホームページで無料一般公開している。ご覧いただければ幸いである。